

魅力づくり活動日記

「地域おこし協力隊」シンクウィッツ長谷川 彩乃 さん
 ■問合せ 観光商工課 ☎72-6918

くるわ
 曲輪の床解体作業 インスタグラムにて発信中

那須町に移住し1年が経ちました。これまで観光プロモーションを考える上で、新しいものでなく、今あるものをどう価値化するかを常に念頭に取り組んできました。

歴史が深く落ち着いた時間の流れる城下町、芦野地区を海外の方や若年層に知ってほしいと、町内外、国内外の方たちが集える場として空き家（曲輪）の修繕を行っています。傷んだ床を解体すると同時に廃材の再利用、竹炭作り、コンポストの設置など今後のイ



Instagram



床を解体する様子

ベントに生かせる持続可能な内容にも取り組んでいます。地域の方々にはいつも応援いただき、助けていただきながら日頃活動ができていることをひしひしと感じています。

日本を外から見たときに、私たちが日常で見るもの、当たり前前のものこそに美しさや、特別な光景があると感じました。今後10年先もこの景色を残していきたいと思うと同時に、それは貴重な観光資源でもあります。インスタグラムでは海外や町の方から反応をいただくことも増え、まず知ってもらうことを重視し、引き続き動画で発信をしていきます。

短歌

もういいかい？まあだと遠くに駆ける君
 灰色の空木の影立ちぬ 織田 貴子

コロナ禍でふる里訪ふことなくも
 信濃はキスゲの花咲きをらむ 守屋 はるみ

手の平に 小さな木のみふたつみつ
 グランドゴルフのお茶のひとつとき 大野 耕子

俳句 (2024年8月号)

那須文芸

お手前の所作淀みなき薄衣
 涼しさや回廊奥の秘仏の間
 祭り果て闇に沈みし村ひとつ
 片恋やほこり被りし香水瓶
 一輪を挿して客待つ夏座敷
 古井戸を囲むどくだみ楚々として
 十葉の花名も奇なり白十字
 にこやかに姉妹来訪夏座敷
 幼きの孫の写真や夏座敷
 どくだみ茶母の作った常備薬
 鉦の音に踊るはんでん夏まつり
 扇風機回し昭和の風を聴く
 しろがねの噴水天に被爆者碑
 再会を誓ひ噴水濡れて待つ
 噴水をあまたに浴びて亀動く
 清しきは名も床しきや花魁草
 花魁草白も紅きも母植へし
 噴水のくずれる所音立ちぬ
 紫陽花や城郭二の丸三の丸

松浦 秀文
 中島 慶子
 鈴木 光典
 鈴木 文代
 渡辺 愛子
 須藤 さよ子
 五月女 加代子
 深沢 千郷
 杉浦 公子
 松本 和子
 高久 巻江
 平岡 丈子
 長島 啓子
 仲川 光風
 津田 イッ子
 三瓶 真弘
 岡部 慶子
 七海 英音
 田中 思楼

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載に
 なりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 8月20日(火)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

企画政策課広報広聴係 ☎72-6935

表紙の話

また会おう、元気でね！
 ～ウグイの稚魚放流を実施～
 (三蔵川)

今回は、三蔵川で実施されたウグイの稚魚放流の様子を表紙に選びました。東陽小学校の3年生が約1カ月間大切に育てた稚魚を「大きくなるといいな」、「元気に育つかな」と期待と不安を胸に放流しました。

最初はすこし寂しそうな表情を見せていた児童たちでしたが、次第に「また会おう」という声が聞こえ始め、一步、大人への階段を上る瞬間に、立ち会えたことにほっこりしました。